

若者ら「選挙に勝ちたい」

名古屋でシールズ東海 野党合意後 初のデモ

小池氏らあいさつ

「選挙に勝ちたい」「野党共闘は画期的」。快晴の名古屋市内で28日、若者た



「野党共闘」「戦争法反対」をアピールする、シールズ東海の青年ら＝28日、名古屋市中区

ちの声が街頭にあふれました。SEALEDs TOKAI (シールズ東海) による「自由と民主主義を守るための名古屋デモ」です。学生、市民ら1200人が参加し、駆けつけた野党国会議員と一緒に繁華街でアピールしました。

安本法制廃止のために国会選挙協力を確認した5野

党合意後、シールズ東海と力するのは、めっちゃめっちゃ。選挙に行こうよ」と呼びかけました。特攻隊の教官をやっていたというおじいさんから「何があっても戦争だけはいかん」といわれた男子学生は「僕らが平和を守らないといけない」とマイクを握り締めました。

安本法制廃止のために国会選挙協力を確認した5野

党合意後、シールズ東海と

力するのは、めっちゃめっちゃ

選挙に行こうよ」と呼びかけました。特攻隊の教官をやっていたというおじいさんから「何があっても戦争だけはいかん」といわれた男子学生は「僕らが平和を守らないといけない」とマイクを握り締めました。

の白川公園で集会が行われました。「選挙に勝ちたい」と声を張り上げたのはシールズの奥田愛基さん。「報道を見ていると相手も焦っている。自信を持って。世代、政治信条を超えて俺たちは安倍政治に勝負！」とのべると大きな拍手に包まれました。

政党からは、日本共産党の小池晃副委員長、民主党の近藤昭一幹事長代理、社民党の吉田忠智党首があいさつ。

小池氏は「野党は共闘して、戦争法廃止を願うみなさんの声を聞いた。今度は与党に、いうことを聞かせる番だ」と訴えました。近藤氏は「野党5党はあらゆる場面でともにたたかう」、吉田氏は「国民の暮らしを守らない安倍政権打倒のためがんばる」とのべました。